

令和4年度 年間指導計画

東京都立雪谷高等学校

教科・科目	人間と社会(必修・ <u>必</u> 選・自選)	対象学年	1	単位数	1	予定授業時間	35
教科書	「人間と社会」東京都教育委員会	担当者	加藤正紀、渡邊直子、岩崎裕希人、瀧島嘉代子、木之下敬、鶴巻智大、伊藤俊介				
副教材							

目標		総合的な探究の時間を通して自分についての理解を深め、学ぶこと、働くことの意義を学び、選択し行動する力や主体的に考える力、物事の本質を見極める力を養う。また探究活動を通して多面的視野や協同性を養う。					
学期	時数	指導項目	指導内容				
1 学期	8	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係を築く ・進路適性検査 ・働くことの意義 ・進路資料説明会 ・探究活動(導入) 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員決めや自己紹介で新しい人間関係を築く ・進路適性検査を通して自分の興味関心や職業選択、それに向けた学部を調べることにつなげる。さらに調べた職業がどのように社会の中で貢献しているのかを知り、働くことの意義を学ぶ ・進路資料を読み解くことで希望の進路を実現させるために今後3年間どのように過ごせばいいのかを知る ・普段の生活の中から疑問に思うことを取り上げ課題設定、仮説を立てる 				
2 学期	13	<ul style="list-style-type: none"> ・セーフティネット教室 ・進路講演会 ・大学模擬授業 ・探究活動 ・文化祭準備 ・文化の多様性 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット時代におけるスマートフォンへの依存やインターネット上のトラブルについて学び、ネット社会で必要なことを学ぶ ・進路講演会や大学模擬授業を通して文理選択に必要な知識を身につけさせる ・1学期に設定したテーマに沿ってより深く調べ学習を行い、グループで共同作業を行う。 ・文化祭という大きな行事に向かって協力して取り組む大切さを学び、責任感と役割について考える ・日本の伝統芸能について学ぶとともに海外の文化や新しい文化について興味を持たせる 				
3 学期	8	<ul style="list-style-type: none"> ・探究活動 ・雪高生の進路を考える会 ・地域のボランティア活動参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までグループで掘り下げ、調べてきた探究プログラムを発表できる形にまとめる。また、他のグループの発表を聞き、次年度の探究論文に活かせるようにする。 ・雪高生の進路を考える会を通し、世の中の職業について学び、また高校や大学の学びが将来にどのように生きるかを学ぶ ・地域のボランティア活動に参加し、自分の周りの地域社会が抱える問題に気付いたり、共生するための方法を考えたりするきっかけを作る 				
評価の観点と方法		探究プログラムの取り組み状況及びその他の活動の参加などを総合的に判断する					